学校新聞
力行天下第一（りっこうてんかだいいち）
第3号

青森県立五所川原高等学校
〒037-0066
五所川原市字中平井町3－3
Tel 0173-35-3073

理数科 理数探究校内発表会

11月14日、本校第一体育館で、弘前大学教育学部、長南幸安教授、東北大学大学院生命科学研究科、渡辺正夫教授と国立研究開発法人科学技術振興機構、奥谷雅之主任専門員を助言者としてお招きし、理数科2年生による校内理数探究発表会を行いました。1年生の理数科予定者に加えて保護者や中学校教諭の方々が参観する中で、1年かけて行ってきた研究の成果を発表しました。班に分かれて理数科2年生が自ら設定したテーマは、以下の7つです。鋭い質問にも落ち着いて堂々と受け答えする2年生の姿が見られました。

【数学】期待値の損得判定について
【物理】新しい形状のうちわの探究／災害時に使いやすくよく光るペットボトルランタンの条件
【化学】廃棄物からつくる石けん
【生物】野菜での天然酵母培養とパンの発酵の関係／木炭による水質浄化作用について
【地学】津軽平野の温泉の地球化学的特徴とその活用

授業公開

6月10日と9月9、10日に授業公開を実施しました。2度の授業公開で寄せられた感想の一部を下に簡単にまとめました。もちろん家庭学習は基本ですが、難しい内容は教員に聞いたり生徒どうしで教え合ったりしながら理解を深めています。

- みんな真剣に取り組んでいる
- 楽しそうに授業を受けている
- 話し合いが多く、楽しそう
- 難しそうなので中学校の授業をしっかり受けようと思った
- 映像とスクリーンをうまく活用している
- 生徒どうし教えあっている
- 全員やる気があると思った

キャッチ・ザ・大学！

9月12日にいくつもの大学の先生方にご来校いただいて、研究内容等について講義をしていただきました。大学生活を具体的に想像しながら、各自が希望する講義を選択して受講しました。以下に協力してくださった大学と演題を掲載します。

- 北海道教育大学函館校
  地域振興と地域連携～津軽海峡圏
- 公立はこだて未来大学
  人工知能、使いますか？それとも使われますか？
- 弘前大学
  子供の社会化エージェント
  「がんと共に生きる」を支える看護
- 青森公立大学
  経営経済学から学ぶイノベーション
- 青森県立保健大学
  社会福祉（ソーシャルワーク）の役割
- 岩手大学
  農業の中の資源循環技術
- 秋田大学
  健康寿命を支えるロボティクス
- 東北学院大学
  赤ちゃんポストとは何だったのか
- 東北大学
  材料科学入門
- 山形大学
  日本語と英語を比べてみよう

遠足

10月4日に1学年は青森公立大学と八甲田憩いの牧場、2学年はロマントピアそうま、そして3学年は鰺ヶ沢キャンピングパークへ炊事遠足に行きました。当日は小雨模様でしたが、バレーボールで遊んだりする班もあったり、生徒どうしの親睦を深めました。遠足は学年の先生が独自に企画して行うため、毎年目的地や内容を変えて実施しています。

芸術鑑賞

昨年はケルト音楽でしたが、今年は「１２人の怒れる男たち」という演劇の鑑賞をしました。この物語は、１時間４５分の上演時間で、１人の少年が父親殺しの容疑で裁かれる裁判劇でした。１２人の陪審員のうち１１人が有罪の判決を下していくが、ある１人の男が無罪を主張し、次第に無罪に傾いていきます。陪審員の心の葛藤をリアルに描き、見る人に深く考えさせる緊迫感がある演劇でした。

修学旅行

10月9～12日に、2年生が修学旅行に行ってきました。主に金閣寺、清水寺、奈良公園やUSJを巡りました。班別自主研修では、和服にチャレンジする生徒もいました。昨年と比べ一ヶ月以上早い修学旅行となりましたが、生徒は良い思い出を作って帰ってきました。